

市議会だより



イラスト 浜島 栄子 さん(阿野町)

平成29年 6月定例月議会

あんない

6月定例月議会	P2~P3
討論(議案等に対する意見)	P4~P7
一般質問(個人16名)	P8~P16
広聴会・議会報告会	P16
子ども議会のお知らせ	P17~P18
議場コンサートのお知らせ	P18

表紙写真・絵画募集中!

編集 議会だより編集委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

全会一致でない議案等の賛否

○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議案等番号	会 派 名	新風とよあけ					ひまわり				公明党 市議団		市政改 革の会		清澄		新緑会				
	議 員 名 件 名	富永 秀一	後藤 学	宮本 英彦	ふじえ真理子	近藤 善人	杉浦 光男	鶴飼 貞雄	毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	近藤 千鶴	一色美智子	早川 直彦	山盛さちえ	清水 義昭	近藤ひろひで	蟹井 智行	月岡 修一	郷右近 修	村山 金敏
議 案 4 2	豊明市農業委員会の委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	議 長	○	○
議 案 4 4	農業委員会の委員の任命	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		○	○
議 案 5 4	平成29年度豊明市一般会計補正予算（第1号）	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		×	○
議 案 5 5	豊明市コミュニティ・スクール推進委員会設置条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○
議 案 5 7	豊明市税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○
議 案 5 8	豊明市都市計画税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○
議 案 6 1	豊明市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○
議 案 6 3	工事請負契約の変更（国庫補助事業 道路築造工事）	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		○	○
議 案 6 4	平成29年度豊明市一般会計補正予算（第3号）	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		○	○
	議案第62号 平成29年度豊明市一般会計補正予算（第2号）の撤回の件	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	
陳 情 1	豊明市図書館の喫煙所の廃止を求める陳情	×	×	×	×	×	×	趣	趣	趣	趣	趣	趣	×	×	趣	趣	趣	×	趣	

※陳情1は趣旨採択について採決した結果であり、×の議員は採択又は不採択の意思表示はしていません。

豊明市議会
改革推進
協議会

今年度の座長に近藤郁子議員、副座長に富永秀一議員を再任しました。

5月・6月の協議内容および決定事項は次のとおりです。

○請願の補足説明の時間について
 請願者の趣旨説明は、複数人の場合でも5分以内。また、出席人数は制限しないこととしました。
○災害時における議員の役割について
 これまで協議を続けてきた豊明市議会災害時対応マニュアルを承認。即日、運用することになりました。

○議会ＩＴ化について
 ペーパーレス化のため、議会事務局からの会議開催通知をデータ化し、試行的にグループウェアに掲載することになりました。

た。その他に、議案のWeb公開等、データ化ができるものから順次行っています。

複数の資料を同時に見るために、タブレットやパソコンを複数台持ち込むことも可能になりました。また、スマートフォンもタブレット等と同様に扱うことになりました。（電話機能は厳禁）

グループウェアへの掲載、パソコン等の議場持ち込みともに試行期間は9月末までとし、9月定例会月議会終了後に検証を行います。

広聴会や子ども議会については、それぞれ今後の議会だよりでご報告いたします。

次回からの議会改革推進協議会は、ＩＴ化に伴うルール作りや、新たに協議に入る項目について検討し、議会改革を進めていきます。

6月定例会議会

陳情

◎豊明市図書館の喫煙所の廃止を求める陳情
平成29年6月26日
趣旨採択

6月定例会議会は、6月1日から6月26日までの26日間にわたり開催し、議案24件、陳情1件などを審議しました。

人事案件

◎農業委員会の委員の任命
次の方々を任命することと同意しました。
（任期は3年）

命 堀田勝司（阿野町）
三浦三省（阿野町）
青木規久範（前後町）
五味範俊（栄町）
水谷文和（沓掛町）
山田修（沓掛町）
安江真理子（新田町）
野村寿子（間米町）
鈴木幹枝（栄町）
加藤延保（沓掛町）
加藤誠（阿野町）

6月定例会議会議案等の審議結果

全会一致で可決した議案等

議案等番号	件 名
議 案 4 3	農業委員会の委員の任命
議 案 4 5	農業委員会の委員の任命
議 案 4 6	農業委員会の委員の任命
議 案 4 7	農業委員会の委員の任命
議 案 4 8	農業委員会の委員の任命
議 案 4 9	農業委員会の委員の任命
議 案 5 0	農業委員会の委員の任命
議 案 5 1	農業委員会の委員の任命
議 案 5 2	農業委員会の委員の任命
議 案 5 3	農業委員会の委員の任命
議 案 5 6	豊明市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
議 案 5 9	豊明市保育所保育の実施条例の一部改正
議 案 6 0	豊明市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正
議 案 6 5	平成29年度豊明市一般会計補正予算（第4号）
報 告 3	平成28年度豊明市一般会計予算の継続費に係る繰越報告
報 告 4	平成28年度豊明市一般会計予算の繰越明許費に係る繰越報告
報 告 5	平成28年度豊明市土地開発公社決算並びに平成29年度豊明市土地開発公社事業計画及び予算の報告
報 告 6	専決処分事項の報告（損害賠償の額の専決処分）



議案等に対する

討 論

（6月定例月議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

◆新風とよあけ◆

また請負契約変更 桜ヶ丘沓掛線
1億3千万増額【問題あるが賛成・反対】

【賛成】当初の8億4千万円の請負契約額が6回もの変更により、約13億円、1・54倍となり大問題ではあるが、工事の進捗は60％程度。これ以上工事が遅れると費用が更にかさむ。道路開通は地元住民の悲願であり、さらに、市全体の活性化に寄与するものと判断し、問題はありますが賛成。

【反対】第2期工事で発生する残土利用の検討が不十分。1カ月程度、住民が北側へ抜ける生活道の閉鎖を先送りするか、トンネル上の埋め戻しのうち生活道路分を先行する方法で、埋め戻し用の再生砕石を購入しなくても残土で埋め戻せる。約2千8百万円節減できるはずであるため反対。

一般会計補正予算に賛成

市長は委員会の審議内容を尊重し、生ごみ堆肥化促進容器等購入費補助金の補正予算を撤回。その後、上程された補正予算に賛成とする。

①反射材のリストバンドを75歳以上約8千人配布：使用法を丁寧に説明し、無駄にならぬよう配慮を。②UR栄公園空き店舗に教育支援センター設置：学習・体験メニューに十分な工夫を。営繕工事費予算1788万円、坪80万円は高すぎる。設計や入札段階で適正な価格になるよう十分な工夫を。

③生活保護事業のパソコン購入費62万9千円：半額以下で十分な性能を満たす機器が購入できるはず。無駄な投資は避けて。

◆ひまわり◆

議案第63号 工事請負契約の変更
について難しい判断を下し賛成

本議案について難しい判断を下さなければなりません。賛成とします。

埋め戻し土の購入費や残土の処分費が集中的に審議されました。限られたスペースでの工事であることや、作業工程上の問題、土の仮置き場が不足している等、物理的要因に伴う工事の変更と受け止めたが、域内流用が可能な土は積極的に流用していただくよう要望します。併せて、市民から預かった大切な税金を使う立場として、注意いただくようお願いします。

また、職員の経験不足とありましたが、この工事得た経験を、今後の事業に活かしてください。加えて、利用者が安全に通行できる道を作っている。

ただ、今後の課題は、渋滞緩和策や道路を利用される方の安全確保もさることながら、工事区間供用による商工業の活性化、人口増加、税収増に繋げるにはどうすべきか。また、市民サービスを向上するには、どうしたら良いか。市と議会で活発な意見を出し合い、未来の豊明の礎になる事が、本事業の役割だと思います。

ただ、今後の課題は、渋滞緩和策や道路を利用される方の安全確保もさることながら、工事区間供用による商工業の活性化、人口増加、税収増に繋げるにはどうすべきか。また、市民サービスを向上するには、どうしたら良いか。市と議会で活発な意見を出し合い、未来の豊明の礎になる事が、本事業の役割だと思います。

◆公明党市議団◆

平成29年度豊明市一般会計補正予算
（第4号）に賛成

今回の補正予算は、緊急性と判断された事業もあり、市民の皆様にとって必要なものと理解いたします。

まず、交通安全対策事務事業の交通安全反射バンドです。反射バンド1万個を75歳以上の方などに配布するものです。夕暮れ時や夜間の外出時には自分の存在をドライバークに気付かせるために反射材を身に付けることは事故防止に効果があると考えます。75歳以上の方に配布時には交通事故防止啓発も訴えていただき事故防止につなげてください。反射バンドの裏側に氏名を記入するとの説明がありましたが使用者の方にとって分かりやすいように作成することを

要望します。

次に教育相談事業の工事設計委託料、営繕工事は、南部地区に教育支援センターを新設するものです。レイアウト等は現場の指導員の先生と十分な相談をされ、通われる子にとって、よりよい環境になるように努めてください。また、営繕工事の入札については競争性がしっかり働く中での入札を行っていただきたいです。

公明党市議団として、今回の補正予算は市民の安心・安全を守るもの、未来ある子ども達のための事業と理解いたします。厳しい財政状況であり、十分留意されますようお願いして討論とします。

◆市政改革の会◆

工事請負契約の変更とそれに伴う
補正予算に反対

桜ヶ丘沓掛線道路築造工事は、6回目の契約変更を繰り返して、8億4千万円は1・54倍の約13億円まで膨れ上がった。

変更理由には、市の設計ミス、積算の甘さ等もあり、副市長は「技術屋のトップとして部下に教えられなかったことが残念だ」「若い職員は業者を動かす技能不足」と述べたことに愕然とした。

変更には、残土1万1千㎡の処理費と、砕石（土より安価）6千6百㎡の購入費、合計4250万円が含まれている。

「残土はできるだけ場内流用する」と市は繰り返したが、現場にはすでに砕石が敷かれていた。専門家に相談したところ、工期延長もコスト増

もなく、残土の場内流用が可能とわかり、契約額を2760万円減額する修正案を作成したが、議会には契約変更の修正権がないといわれた。

そこで、それに伴う補正予算案の減額修正を提案したが、議会運営委員会では提出が否決された。契約変更には必要な部分と見直すべき部分が混在するが、全体を賛成、または反対するしかないことは、市民にとっても行政にとっても不幸だ。

業者は市の財政状況を考えなくてはならない。楽な方法を選択し、利益率を上げるのは当然。

2760万円の減額を確信しているので、契約変更、補正予算に反対する。

◆ 清澄 ◆

市道桜ヶ丘沓掛線工事請負契約変更および一般会計補正予算に賛成

市道桜ヶ丘沓掛線工事請負契約においては、設計から竣工までが長期間であったことや、本市において初めて経験する大規模な道路工事であることを鑑みると、今後も技術的な問題や工法において変更が発生する可能性はあるが、的確な判断で、早期開通を目指していただくことを願う。また、この工事での経験を、今後の施策にフィードバックして活かすことを期待し、心からエールを送り賛成とする。

交通安全対策事業において市内の75歳以上の方に反射材を使用したリストバンドを配布することだが、夜間、歩行者が暗めの服装を着用していると、自動車から発見

できる距離は約26m、反射材を身に付けると約120mとされており、リストバンドであれば手軽に装着することもでき、有効な手段である。配布の際にしっかりと説明すること、および対象者全員にもれなくお渡しすることをお願いする。

教育振興事業において不登校の子どものための居場所を市の南部に開設することだが、先に開設している教育支援センター「フレンドひまわり」は市の北部にあり、南部地域にとつてありがたい施設となる。運用にあたっては、子どもや保護者のプライバシーに配慮し、その機能を十分發揮していただくことを期待し賛成とする。

◆ 新緑会 ◆

豊明市コミュニティ・スクール推進委員会設置条例に賛成 平成29年度豊明市一般会計補正予算（第4号）に賛成

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができ、自分たちの力で学校をより良いものにしていくとする当事者意識が高まり、継続的・持続的に「地域とともにある、特色ある学校づくり」を進めることができます。

コミュニティ・スクールは、「地域とともにある学校づくり」を進めるための有効なツールになるのだと思います。2年間の三崎小学校での研究成果をぜひ、市内全小中学校へ広めていただきま

すことを要望して、賛成といたします。

今回補正予算額が大きいのが、南部教育支援センター設置にかかわる費用です。平成29年3月定例会議会予算特別委員会で、フレンドひまわりをなぜ市内の南地区に開設しないのか、ということ

を質問しました。

その南部の教育支援センターがこれほど早く、開設されるということで、たいへんうれしく思うわけですが、この開設される場所が、前後駅に直結するメインストリートに面している点を少し心配しています。もっといろいろなことを、北部の支援センターの先生と話し合っていただきたいと思

宛 先：豊明市議会事務局
議会だより表紙作品募集係
メー ル：gikai@city.toyoake.lg.jp
住 所：〒470-1195
豊明市新田町子持松1番地1

次号11月1日発行分の締切は9月14日です。

議会だより
表紙募集！

豊明市議会では議会改革の一つとして、市民の皆さんにより親しんでいただける「議会だより」にしていこうと、表紙の写真、イラストを募集しています。今回は13点の作品のご応募・ご提供をいただきました。ありがとうございます。今回掲載できなかった作品は、次号以降の候補として検討させていただきます。

◆ 日本共産党 ◆

桜ヶ丘沓掛線の工事変更に賛成、企業主導型保育の減税とコミュニティ・スクールの推進委員会設置条例に反対

コミュニティ・スクール推進委員会設置条例の制定は反対です。地域住民の知恵を学校運営に反映させることが目的とありますが、すでにPTA、学校評議員制度があり、新たな教育改善の計画や

実施の評価によつて教員がさらに多忙になるおそれがあるからです。豊明市税条例の一部改正では、企業主導型保育施設の固定資産税の割合を3分の1としています。企業主導型保育は市が関与せ

ず、責任の所在が明確でない。待機児童の解消は公的責任で認可保育所を増やすべきと考え反対です。桜ヶ丘沓掛線の工事変更に賛成ですが、埋め戻し用の土の運搬費は、トンネル工法を採用したことが原因です。住民から要望がほとんどなかったトンネル工法ではなく掘削の工法にするべきだったと思います。

◆ 無所属の会 ◆

議案第65号 平成29年度豊明市一般会計補正予算（4号）に賛成

今回の補正は、社会福祉費の基幹相談支援センター事業委託料をはじめ、教育相談事業の適応指導業務、大狭間湿地改修工事、文化会館宮繕工事等、いずれも重要な案件である。要望を付して賛成と

する。

適応指導員については慎重に選ばれる事。大狭間湿地も当市の大

事な自然財産である。いつまでも市民の方々に親しんでいただくよう取り組んでほしい。

文化会館についても、築後約20年が経過し、ますます維持管理が難しくなる。今後十分な管理を希望する。

撤回された有機循環推進事業について、ごみの減量等は当市にとつても重要な課題である。今後、十分な調査、研究をし事業化する事を期待する。

議会 日 誌

4月

17日 正副委員長会
19日 豊明市議会議員定数・報酬検討特別委員会
20日 東海市議会議長会定期総会（名古屋市）
21日 全員協議会
21日 豊明市議会議会改革推進協議会
27日 進協議会
28日 議会だより編集委員会

5月

8日 議会運営委員会
8日 議会だより編集委員会
11日 開会議会
15日 議会運営委員会
18日 議会だより編集委員会
23日 正副委員長会
23日 豊明市議会議会改革推進協議会
24日 全国市議会議長会定期総会（東京都）
26日 正副委員長会
26日 東部知多衛生組合議会臨時会

6月

30日 議会運営委員会
議会だより編集委員会
愛知中部水道企業団議会臨時会
1日～26日 6月定例会議
1日 議会運営委員会
8日 豊明市議会議員定数・報酬検討特別委員会
9日 正副委員長会
12日 愛知県競馬組合議会臨時会
13日 議会運営委員会
19日 正副委員長会
23日 豊明市議会議会改革推進協議会
26日 議会だより編集委員会
26日 議会運営委員会
27日 全員協議会
27日 豊明市議会議員定数・報酬検討特別委員会

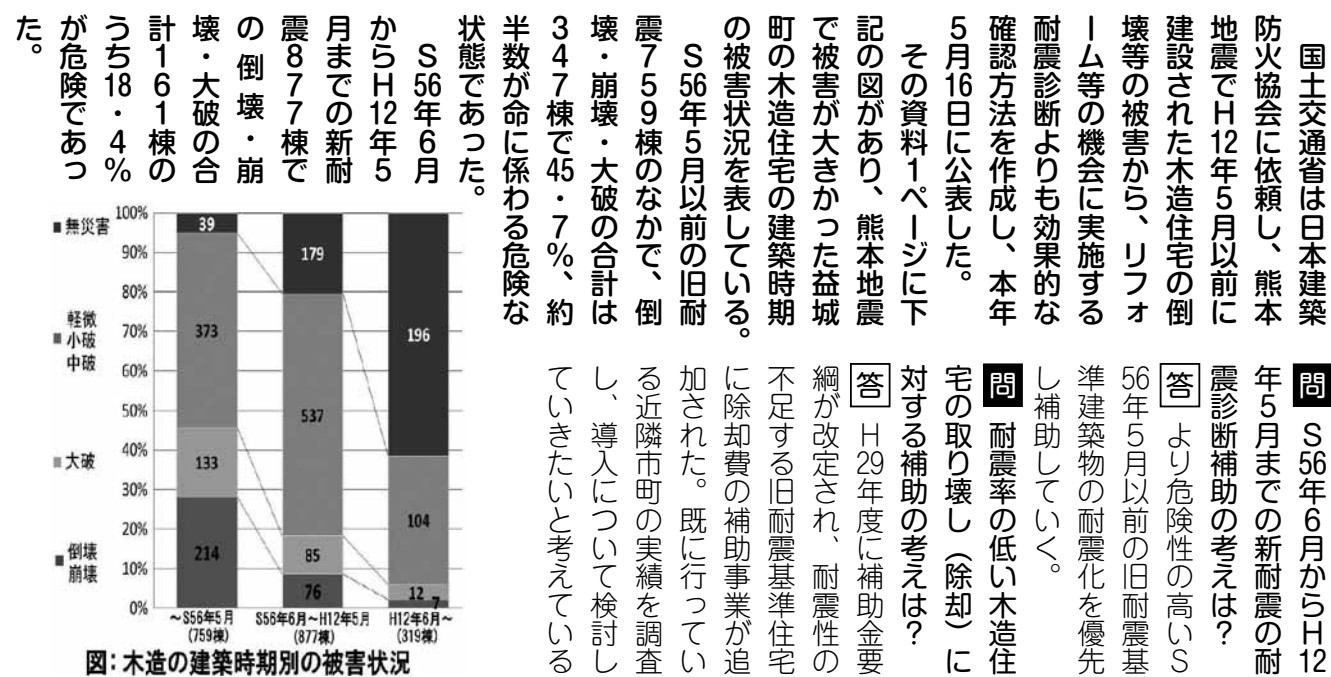
7月

5日 議会だより編集委員会
9日 豊明市議会広聴会
11日 議会だより編集委員会
12日 議会だより編集委員会
12日～13日 友好自治体議員合同研修会（上松町）

一般質問

豊明市における地震・防災対策について問う

早川 直彦 議員



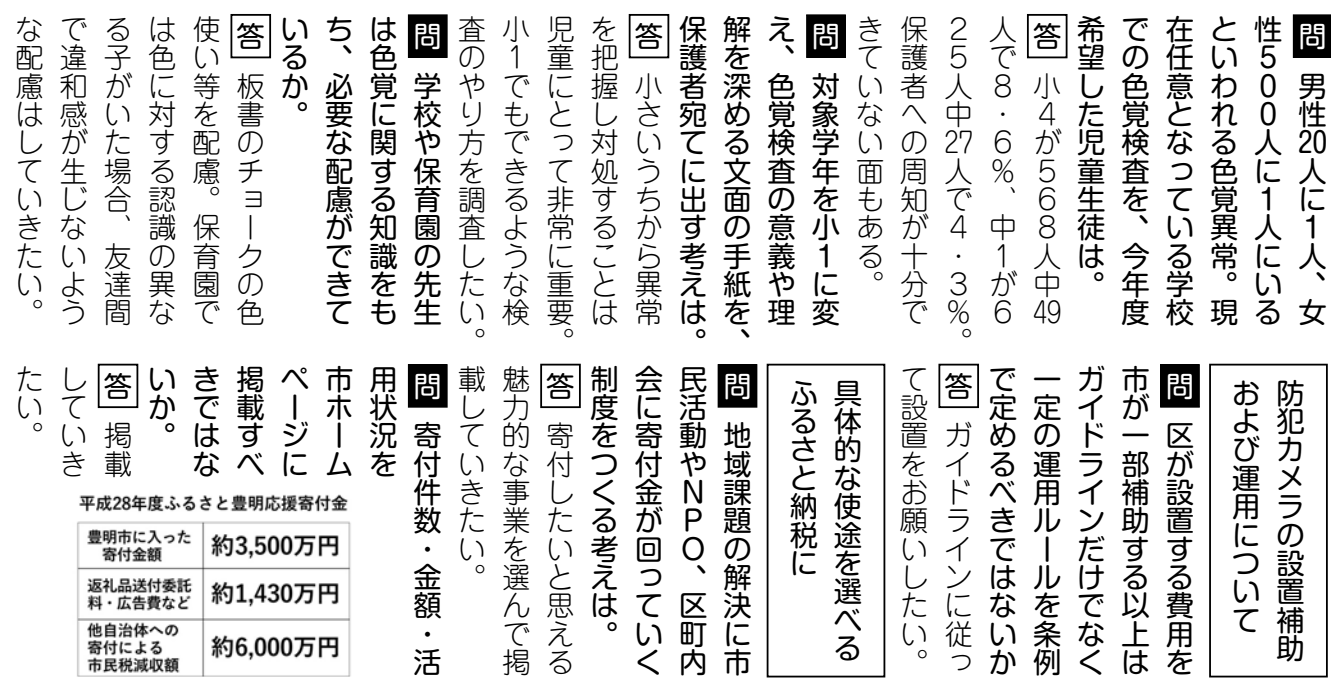
一般質問

行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について16名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。（文責は各議員にあります。）

一般質問

色覚検査の実施状況と今後の対応は防犯カメラ設置補助及び運用について具体的な用途を選べる「ふるさと納税」に

ふじえ 真理子 議員



一般質問

豊明市子ども食堂開設に向けた準備等について豊明市の教育に関する諸課題について

蟹井 智行 議員



一般質問

区画整理への補助は適正にごみ有料化は市民の声聴け

後藤 学 議員



安産水の湧水復活を

問 一之御前安産水は、市の観光マップでも「多くの妊婦が清水を求めて訪れている」と記されている。その清水が実は水道水では、一之御前社の御利益もない。保存会でも、井戸を設けて地下水を取り出し、本物の清水を復活しようという動きがあるが、文化財指定している市はどう対応するか？

答 湧水の減少は承知している。地元と協議しながら今後の保全について考えていきたい。

区画整理への補助は適正に

問 宅地開発で人口を増やしていくのは賛成だが、市民の税金から過大な市費を投入して将来影響が出ないようにすべきだ。調整区域の田んぼで区画整理が行われると、坪当たり35万円くらい上が

一般質問

子どもの貧困対策について 子ども食堂について 子どもの見守りについて

一色 美智子 議員



問 就学援助について。準要保護児童生徒を対象とする、学用品ランドセル等新入学の入学前支給を可能にするための対応について伺う。

答 前向きにハードルを越えられるように検討。

問 ひとり親家庭に寄り添い、関係機関につなぐ、寄り添う事が本当にできているのか伺う。

答 相談者へ寄り添い、関係機関との連携を心がけ取り組んでいきたい。

子ども食堂について

子どもの居場所づくり、気軽に楽しく来ていただけるところでなくてはならないと思います。

問 ボランティアの方々についての考えを伺う。

答 各地域でやっていただける方を募っていくことになると思う。

問 フードドライブの導入について伺う。

答 食料の確保が必要。事業に活用できないか研

究したい。

問 フードバンクは利用できないか伺う。

答 子ども食堂での活用ほかへの活用もできないか検討していきたい。

問 障がいのある方が就労する市内貸農園のお野菜を使う事はできないか伺う。

答 要望があれば、協力の要請をしたい。

子どもの見守りについて

問 スクールガード、交通ボランティアの人たちの団体、人数、把握がされているか伺う。

答 29年度の団体数は36団体、1000人程度。全ての方を把握していない状況。

問 これからの地域の見守り対策、対応の考えを伺う。

答 関係機関と連携も重視し見守ってきたい。



一般質問

教育環境について

近藤 善人 議員



中学校の部活動について

問 1週間当たりの休日と活動時間は。

答 部活により異なるが、平日は1日休み、土日は1日のみの活動。

問 教員・外部指導者の現状は。

答 外部指導者は現在84名の登録がある。

問 教職員の在校時間とその把握方法は。

答 在校時間は自己申告で毎日パソコンに入力している。

問 中一ギャップを生まない取り組み及び解消は

答 学校現場では中一ギャップの現状を把握し、対策をとっているか。

問 中一ギャップは、小学校段階から児童や家庭に働きかけを考慮する必要がある。小中の連携に



地域一括交付金

問 地域一括交付金の原資は税金。平等性を確保すべきではないか。人口一人当たりに割り返したら東香掛区は814円、館区438円であり1・85倍の差がある。不平等とは思わないか。

答 当時の区の代表者と合意した要綱に基づいて積算したものであり、適正な配分をしていると思っている。

問 地域一括交付金の配分及び算定枠基準のアンケートの結果は、今後どう取り扱うのか。

答 回答結果は見直しの可否を見るのではなく、区の考えを把握するもの。

勅使グラウンド

問 勅使グラウンドの駐車場について。

答 グラウンド南側の駐車場のノリ面を整備した。勅使水辺公園の駐車場も借りることができるよう

にした。東側水路の覆蓋化は水利組合と協議し、費用、権利関係などを研究する。西側の勅使台との間も検討したが車の出入りが危険であり安全対策上問題あるとの指摘もある。

問 B面の女子トイレの新設、管理棟トイレの洋式化とグラウンドの水はけの悪さについて。

答 31年度にグラウンドの整備を予定しているものでその時にトイレも土もあわせて検討したい。

滞納繰越金問題

問 回収と放棄の両方に軸足を置くとしているが、市民の税負担の公平性を確保するなら回収に軸足をおくべきではないか。

答 債権管理の大前提は公平負担の原理原則の堅持であり、その上で債権管理条例がバランスを欠くことがないようにすべきという意味で回収と放棄という文言を表記した。

教員休職者について

問 現在、病気やけが、出産（育休）以外で休職している教職員数は。また、28年度に行われたストレスチェックの結果とその対策は。

答 平成29年の休職者は5人で、2人は復職プログラムを受けている。ストレスチェックは133人が受け、10人が高ストレスの判定を受けた。

学校給食について

問 本市での食べ残しの量と、牛乳の飲み残しは。

答 28年度、主食の食べ残しは2万1千kgで、1人に換算すると約4kg。牛乳は5日分のデータで820本程度。

問 学校給食甲子園参加の考えは。

答 参加は考えていない。

一般質問

ふるさと納税施策について 災害時の軽トラックの活用について

近藤 ひろひで 議員



ふるさと納税

施策について

問 返礼品で他市に比べて特徴的なものは。

答 季節の果物（メロン・ブドウ・柿）や、花の街豊明として、バラ・ポインセチア・シクラメンなどが好評です。

問 新たに特徴的な返礼品を考えていますか。

答 エディブルフラワー（食べられる花）を使ったりお菓子などを提供していきたい。

問 寄附いただいた方にお礼状を送っていますか。また、リピーターを増やすための考えは。

答 寄附金の証明書を送付する時に、市長のお礼状を同封しています。また、寄附いただいた方に寄附を考えられる年末の前に、個別にPRすることが有効と考えます。



災害時の軽トラックの活用について

活用について

問 災害時に軽トラック所有者の皆様は人・車ともに協力いただくシステム、仮称「軽トラ協力隊」を構築できませんか。

答 軽トラックは小回りも良く、狭い道路も通行できるため、災害時等の物資運搬などに役立つと考えます。十分研究して参加いただけるように、スピード感を持って、できる限り構築していきたいと考えています。



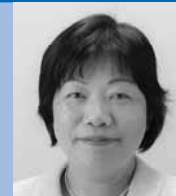
問 防災に関して民間に協力をいただいているシステムが、ほかにありますか。

答 災害時協力力戸として、現在77世帯の方々に登録いただいています。

一般質問

保育園の防災と安全管理について 災害協定の推進について

近藤 千鶴 議員



問 保育園の防災と安全管理について。

答 毎月園児と職員を対象に様々な想定を考え、避難訓練を実施し、専門職の視点からの指導も受けている。小規模保育事業所等の防災計画や安全管理マニュアルが一部未策定なところは、公立保育園と足並みが揃うように作成を要請していく。災害時の避難場所を今は、保育園のしおりに掲載、HP等にも掲載を検討していく。

災害協定の推進

問 災害対応型紙カップ式自販機は、災害発生後電気、水道が確保されれば、お湯が無料で提供できるため大きなメリットがある。今後、この自販機の増設のお考えは。

答 協定は、大規模地震等発生後、15日以内で1万カップまでのカップ飲料を無償で提供してもらう内容。増設は、設置する施設やそこに来る来場者、利用者の形態などを考え検討する。



問 災害協定の今後の予定について。

答 6月12日に食品スーパーと物資調達に関する協定。豊明市内の郵便局5局と災害発生時の協力に関する協定、損害補償会社と地方創生支援協定、豊明市高校生防災サポーター制度に基づく協定を検討している。

問 災害協定の今後の推進について。

答 民間事業の方々との推進、同時に被災する可能性が少なく、移動可能な遠隔地の自治体と進めていきたい。前後駅近隣の民間施設の協力がいただけないか考えていく。

一般質問

豊明市の人口増加策（区画整理事業） ゲリラ豪雨対策、高齢化社会の対応について

三浦 桂司 議員



問 寺池・間米南部地域等の区画整理事業委託料6680万円強。仮に頓挫した場合、この費用はだれが負担するのか。

答 検討段階では、市が負担する。

問 人口増加策としての区画整理事業をどのように進めていくのか。

答 仮同意が85%以上集まった時点で、技術的支援申請が提出され、事業に向けた調査測量、予算面からも支援していく。

問 開発の治水対策基準が厳しくなっている。下流域が被害にあわないような対策は。

答 事業区域内に降る雨を事業前と同様に蓄えて下流に被害を及ぼさないよう、より大きな貯水池をつくる。

問 田畑と建付地の減歩負担割合はどうか。

答 農地は評価が低く、減歩率が高い。建付地は評価が高くなり、減歩率が小さくなる。

問 本市の将来人口は、平成27年の6万9700人をピークに減少が見込まれているが、宅地開発や子育て支援等の人口増加策に取り組むことで、総合計画（H28～37年）は、7万1千人まで増やす目標を立てた。

問 宅地開発で見込まれる人口増数と効果は？

答 人口増数は、寺池地区約360人、間米南部地区約千人。効果は、安全で良好な住環境の確保、新たなコミュニティ形成による地域の活性化、居住による税の確保。

問 見込まれる税収増額は？リスクはあるか？

答 推計値なので増収額は答えられない。リスクは保留地の売れ残り。

問 宅地開発が10年以上かかる中で、この目標人口は達成できるのか？

答 宅地開発が滞っているシナリオで人口推計した。状況に応じて変わる可能性はある。

問 行革大綱に、将来人口推計を踏まえた財政推計があり、今のままだと平成42年には基金が枯渇と書かれている。これに2地区の開発投資費26億円は含まれているのか？

答 宅地開発を考えていない財政計画なので、見込みが変われば直す必要はあると考えている。

問 子育て世帯を呼び込む財源はできるのか？

答 優先的に予算確保していきたい。



ゲリラ豪雨対策

問 境川に水位計を設置予定だが、設置箇所はHPに掲載するのか。

答 大久保排水機場付近に予定している。設置後はHPで水位を表示する。



高齢化社会の対応（ひとり歩き対策）

問 介護保険施設の入退所の基準は。

答 改正によって、特別養護老人ホームの入所要件が要介護1から要介護3まで引き上げられたが、現在入所している人は退所する必要はない。

問 認知症のひとり歩き対策は。

答 GPS端末貸出のほか現在はまんがいチーフを推進している。



一般質問

豊明市における産業用地の確保について 行政代執行制度の的確な運用について

杉浦 光男 議員



問 柿ノ木周辺地区及び豊山周辺地区において、産業団地整備検討事業の検討対象となった理由について。

答 第5次総合計画、第3次都市計画マスタープランで産業ゾーンの箇所をふやしてその範囲を広げてきました。それは安定的な財政基盤を確保するとともに、便利で快適な職住近接のまちづくりのために27年度には産業立地推進計画も策定しました。数力所の産業ゾーンを対象にし、位置や想定規模、災害に対する危険性などを比較検討してきました。28年度にはそれぞれに実務的な評価を加えて、柿ノ木周辺地区と豊山周辺地区に絞り込んだのです。

問 柿ノ木周辺地区及び豊山周辺地区へのこれまでの取り組みの経緯及び今年度の予定について。

答 取り組みの経緯については、昨年11月に地権

者を対象にした説明会を開催しました。説明会終了後に月中旬までの間に土地利用に関するアンケート調査を地権者の方に行いました。両地区とも検討に対して前向きな回答が8割あり29年度の当初予算として調査費を計上しました。今年度は概略整備計画、概略の設計図等をつくっていきたいと考えています。また、11月ごろ地権者に説明会を開催します。

問 市当局は行政代執行制度をどのように考えているか。

答 行政代執行については、法律や条例の効力を発揮するために必要なことと考えますが、実際の運用に当たっては事前の行政指導や支援を丁寧に行うことが大切であると思っています。行政代執行は行政に付与された最大の強制力ですので厳正かつ慎重に検討する必要があります。

一般質問

使いやすい自転車駐輪場を都道府県化で国民健康保険税を引き上げないように核兵器のない世界をめざして

郷右近 修 議員



問 前後駅北の駐輪場は自転車の台数に対し、スペースが狭い為駐輪しづらくなっています。駐輪場を整備するべきでは？

答 前後駅東第1、第2駐輪場はたくさん利用者がおり、特に朝は混雑している。有料駐輪場も含め高容量化を図り、特に東の第2駐輪場は整備を図ることが望ましいと考えている。現状把握や利用者の要望等を調査してどのような対策ができるか検討したい。

問 払うことができる国保税にするべきでは？

答 平成30年度から都道府県が国民健康保険の保険者になります。豊明市の一人あたりの納付額が4万円上がる試算が公表されましたが、市民の生活が苦しくなるので、払うことができる保険税にするべきでは？

答 今年3月に県が公表した試算では、豊明市は

1人当たり約13万円の納付金額になる。この金額は平成27年度をベースに行った試算であり、また、30年度から投入される全国1700億円規模の追加公費や、激変緩和措置は考慮されていない。しかし、現状の保険税収入を大きく上回ることから、保険税の据え置きは大変難しく、ある程度の引き上げが必要と考えている。

核兵器のない世界をめざすメッセージを

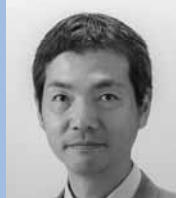
問 市長が核兵器禁止条約の交渉開始等を求める署名に署名をしては？

答 当市は本年度、被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名をしている。核兵器禁止条約の交渉開始等を求める署名は、署名を広げることには主眼が置かれている。平和首長会議に相談してどんな支援が可能か確認して進めてゆきたい。

一般質問

世界気候エネルギー首長誓約を臨財債の方が必ず有利か

富永 秀一 議員



問 自治体の首長が気候変動緩和策、適応策の取り組みを誓い、アピールしているという、世界気候エネルギー首長誓約に参加する考えは。

答 趣旨については賛同する。環境施策には色々あるので、優先順位をつけて考えていきたい。

問 臨時財政対策債は利率が低く交付税措置も行われるので、他の市債の発行の抑制を優先させた方が有利なのかわかりやすい例で証明できるか。

答 平成27年度債は15年債を0・3％で、10年債を0・07％で発行している。臨財債の利率は0・1％で、発行可能額と発行額のすき間は約2880万円。その他の市債の発行を抑えて臨財債に振り替えたとなると、36万1千円の効果がある。平成28年度債は、10年債

を0・165％で発行した。臨財債は0・08％で、すき間の約4810万円を振り替えると約8千円逆に利子が増える。

問 すると、臨財債が必ず有利だとは言えないと。

答 マイナス金利の金融環境などが影響している。貸し自転車の利用促進

問 前後駅前のレンタル自転車、当日申し込み、案内表示がないなど利用しにくい。

答 これまで3台貸し出しがあっただけ。使いやすさ検討していく。

その他、水上メガソーラーのデータ表示の方法や、小規模校対策として他の学区から通える制度などについて聞きました。



無料レンタル自転車

一般質問

婚活について

清水 義昭 議員



問 これまでの婚活に対する施策の経緯は。

答 市の事業として婚活の事業を実施したという経緯はない。

問 平均結婚年齢は。

答 初婚の場合、男性が31・1歳。女性が29・3歳。

問 未婚率と分析は。

答 46〜49歳の層で男性が20％、女性は8・1％であり、上昇傾向にある。

問 全国で少子化が進んでいる中、本市で宅地開発をしても住む人がいないのではないかと、その声がある。宅地開発による新市街地に住んでいただきたい層は。

答 30〜40歳代で経済的にも安定してきた子育て世代の転出を抑え、他市町からもそういう世代を呼び込みたい。

問 婚活に対するニーズの把握をしているか。

答 把握していない。

問 若者の交流の場を設けることについて必要性



を感じているか。

答 【市長】感じている。

問 歴史文化財、飲食店、市の施設などの場所。果物狩り、スキー、魚つかみ、回転寿司、パーティー、バーベキューなどの企画を提案する。

答 やれることをやっていきたい。

【市長】成人式の5年10年先に同窓会をやってもらえるよう要望する。また近隣市町と連携したほうが交流しやすい話合いを進めていきたい。

問 愛知県と連携できることは。

答 あいこんナビを周知できればと思う。

問 総括として婚活を進めていただけるか。

答 【市長】進めていきたい。

第1回豊明市子ども議会事前打ち合わせと市内施設見学について

6月26日（月）17時～18時30分 事前打ち合わせを開催しました。
7月1日（土）9時～12時 市内施設見学会を開催しました。



議長室の見学



市長室の見学

6月26日（月）には、参加予定の子ども議会議員のうち19人が参加して、市長室や議長室などの見学を行い、その後、自己紹介を行い、今後の予定を聞きました。子どもたちは緊張気味でした。

7月1日（土）には、市内施設見学会を開催し、11人の子ども議会議員が、水上メガソーラー発電所、ナガバノイシモチソウ自生地、歴史民俗資料室、桶狭間古戦場伝説地、桜ヶ丘沓掛線工事現場を見学しました。



豊明市歴史民俗資料室の見学



ナガバノイシモチソウ自生地の見学

9月定例月議会の開催日程(予定)

8月28日（月）本会議（開会・議案上程・提案説明）

8月30日（水）本会議（一般質問）

8月31日（木）本会議（一般質問）

9月 1日（金）本会議（一般質問）

9月 4日（月）本会議（一般質問）

9月 6日（水）本会議（議案質疑・委員会付託）

9月7日（木）8日（金）11日（月）決算特別委員会

9月13日（水）総務委員会

9月14日（木）福祉文教委員会

9月15日（金）建設消防委員会

9月26日（火）本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）

※ 本会議・委員会とも午前10時より開かれます。

上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121

※ 次回の議会だよりの発行は
11月1日です。

一般質問

これからの高齢者の交通手段について

近藤 郁子 議員



- 問** 高齢者の運転事故が多発し、運転免許証自主返納に、ひまわりバスや地域交通の充実を図るため検討に入っていることを踏まえ、高齢者に重点を置いて対策について問う。
- 答** ひまわりバスの昨年の実績について。
年間約17万6千人利用で前年度より9千人増加。約6割が65歳以上の方。一番多い利用目的は買い物、次に通院。
- 問** 今後の目標とスケジュールについて。
- 答** 地域公共交通網形成計画は完成後、地域での説明会を行い、計画に基づき、平成31年を目標にひまわりバスの路線再編や利用促進策を実施していく。地域のより細かいニーズに対応するため地域路線の整備も掲げ、地域路線の導入に当たっては、市主導でなく地域と共同で整備していきたいと考えている。
- 問** 高齢者福祉課との連携について。
- 答** 公共交通を使った高齢者の健康や生きがいづくり、高齢者福祉課の持つ高齢者の健康増進や介護予防等のデータを活用する。引き続き密に連携を行なっていきたい。



広聴会を開催しました

7月9日に初めてとなる広聴会を南部公民館・商工会館・文化会館の3会場で開催しました。日曜日の午後の開催にもかかわらずご参加いただいた市民の皆さんに感謝申し上げます。

広聴会の第1部は、参加された皆さんからの声をお聴きする時間とし、多くの貴重なご意見・ご要望などお聴きすることができました。

第2部では、議員定数・報酬について参加された皆さんのご意見・ご感想など伺いました。

現在、議員定数・報酬について特別委員会と協議しており、今後、出されたご意見など考慮しつつ議論してまいります。

次回、11月号の議会だよりにて広聴会について詳しく報告させていただきます。

議会報告会2017開催のご案内

今年で5回目となる議会報告会を開催いたします。報告内容はわかりやすく、ご意見はできるだけ伺えるよう構成してまいります。たくさんの市民の皆様にご来場いただきますようお願いいたします。

日 時：平成29年11月18日（土）14：00～16：00

受付時間 13：30～

会 場：勤労会館 多目的ホール

※ 勤労会館駐車場が満車の場合、市役所駐車場をご利用ください

市制施行45周年記念事業
豊明市・豊明市教育委員会・豊明市議会共催

第1回「豊明市子ども議会」を開催します

日時 平成29年8月18日(金) 13時から16時頃まで
場所 豊明市役所4階 本会議場

当日、皆様の傍聴を心よりお待ちしております。

子ども議員 栄小学校5・6年生2人、中央小学校5・6年生4人、沓掛小学校5・6年生2人、双峰小学校5年生1人
豊明中学校3年生3人、栄中学校2・3年生2人、沓掛中学校1・2年生3人、星城中学校2年生3人
合計20人



ぜひ皆様、議場へお越しください。
13時からは、豊明市子ども議会を開催いたします。



■日時 平成29年8月18日(金)
12時30分～12時50分(開場12時15分)

■場所 豊明市役所4階 本会議場

■内容 豊明高等学校吹奏楽部による演奏
中部日本吹奏楽連盟2017年度の課題曲であるハロルド・ベネット作曲「ウェルカム・マーチ」他3曲を演奏

■その他

第4回議場コンサートを開催します